

きさらづ

# 市議会だより

平成15年2月1日

第77号

編集・発行 / 議会広報特別委員会  
0438(23)7111

http://www.city.kisarazu.chiba.jp/gikai/



12月15日木更津駅東口で開催された「かずさYOSAKOI木更津舞尊(BUSON)」

## 12月定例会

### 特別職の職員で常勤のもの及び教育長の調整手当の額の特別に関する条例の制定についてなど 35議案を可決

十二月市議会定例会は、十二月四日から十九日までの十六日間の会期で開かれました。今定例会では、木更津市自転車駐車場設置及び管理に関する条例の制定、WTO農業交渉等に関する意見書及び合併調査特別委員会の設置に関する発議案など合計三十五議案が審議され、可決・承認・同意されました。また、九人の議員が一般質問(代表・個人質問)を行いました。

#### 本会議の経過

初日  
十二月四日は、まず、

今定例会の会期を十二月十九日までの十六日間と決定した後、例月出納検査の結果などに關する諸報告が行なわれました。次に、市長

#### 2日目

が市政に対する一般質問(代表質問)を行い、市当局の見解や方針などをいただきました。

#### 3日目

十二月五日は、前日に引き続き、三人の議員による一般質問(個人質問)が行われました。

十二月六日は、前日

#### 最終日

十二月十九日は、前日に引き続き、三人の議員による一般質問(個人質問)が終了した後、議案一件・請願一件について大綱質疑が行われました。

## 12月定例会の日程

日程	議事の内容
12月 4日(水)	本会議 ( 諸報告 議案等上程 一般質問 )
12月 5日(木)	本会議 ( 一般質問 )
12月 6日(金)	本会議 ( 一般質問 議案等審議 議案等付託 )
12月 9日(月)	常任委員会 ( 経済環境 )
12月10日(火)	常任委員会 ( 教育市民福祉 )
12月11日(水)	業務核都市拠点地区対策特別委員会
12月19日(木)	本会議 ( 議案等審議 諸報告 追加議案・発議案上程 追加議案・発議案審議 合併調査特別委員会委員 の選任 )

#### 紙面ガイド

1面	本会議の日程と経過
4・3・2面	一般質問と答弁の概要 委員会のこころ
6・5面	意見書内容 議案などの内容と議決結果

十二月十九日は、まず、委員会付託案件の審議結果などについて、所管委員長に報告を求めた後、質疑・討論・採決が行われました。この結果、各案件とも委員長報告どおり原案可決一件(議案第85号)、採択三件(請願第4号・陳情第11号・第12号)、一部採択一件(請願第3号)、継続審査一件(陳情第3号)、不採択三件(陳情第9号・第10号・第13号)と決定しました。次に、付託省略議案(議案第79号、第84号及び議案第86号、第97号)が審議され、いずれも原案どおり可決・承認・同意されました。続いて、専決処分に関する諸報告が行われた後、市長提出の追加議案十一件(議案第98号、第108号)、意見書の提出に関する議員発議案四件(発議案第8号、第11号)及び合併調査特別委員会の設置に関する議員発議案一件(発議案第12号)が上程され、委員会付託を省略し、審議した結

果、いずれも原案のとおり可決されました。最後に、合併調査特別委員会の設置に伴う委員の選任が行われた後、正副委員長の互選結果について報告し、十二月定例会の全日程を終了しました。

#### 傍聴者の状況

区分	12月計	14年累計
本会議	88人	444人
委員会	20人	60人
合計	108人	504人

#### 一般質問と答弁などをケーブルテレビで放映

内容 / 1回目の質問と答弁(各々15分)、提案理由の説明。  
時刻 / 質問当日の午後6時15分から放映。再放送は、翌日の午前10時15分から。

# 12月定例会一般質問と答弁の概要

## 代表質問 3人・個人質問 6人

12月定例会では、9人の議員が市政に対する一般質問(代表質問3人・個人質問6人)を行い、大綱36点・80項目にわたり市当局の見解や方針などをたどりました。

紙面には、各議員の質問内容と質問議員が選択した大綱1点について、質問と答弁の概要を掲載しました。

また、本会議の全容を記録した会議録は、行政資料室・図書館・公民館などで閲覧することができます。

市議会代表

貫

一義 議員

本市行財政運営の諸課題について  
畑沢地区悪臭問題について  
地域活性化の方策について  
君津中央病院問題について  
小櫃川河口干潟の保全について

### 本市行財政運営の諸課題について

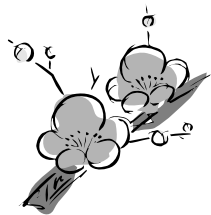
問 財政の硬直化が進む中、平成十五年度予算編成において、人件費の削減についてはどう盛り込もうとしているのか伺いたい

答 人件費については、十四年度千葉県人事委員会の勧告を尊重し、本市においてもこれを完全実施の方向で考えており、月額給料の減額、期末・勤勉手当の0・0五カ月分カット、配偶者扶養手当の見直し等により、管理職手当、調整手当への跳ね返り分も含め、その効果として十五年度は約一億八千万円の減額が見込まれる。

また、十四年度退職者のうち約二十名を不補充としており、これによる人件費の削減も一億五千万円程度見込んでいる。なお、調整手当についても、是正

問 財政の硬直化が進む中、平成十五年度予算編成において、人件費の削減についてはどう盛り込もうとしているのか伺いたい

答 本市を含む地域での県の調整手当支給率である五%まで、平成十六年度を目標に段階的に引き下げをしてまいりたい。このため、平成十五年度からは二%を引き下げた八%とすることで現在職員組合と交渉を行っているところである。



民生会代表 野田 芳久 議員

来年度予算編成について  
子供から高齢者まで安心できる街づくりについて  
学校教育について  
市民生活の向上について

### 市民生活の向上について

問 市の下水道の普及率は約二六%、また、水洗化率については八十三%だと認識しているが、平成十年度から現在までの水洗化率の推移を聞きたい

答 平成十年度から現在までの水洗化率の推移は、平成十年度末は六十一・二%、平成十一年度末は六十九・〇%、平成十二年度末は八十三・一%、平成十三年度末は八十三・五%と四年度間で二二・三ポイント増加し、二万七千八百一

問 水洗化率向上に對し、どのような対策で臨んでいるのか

答 公共下水道の啓蒙を図るため、小学校や地区自治会等を対象に施設見学会を実施するとともに、下水道展を催し、市民に広く理

公明党代表 岡田 壽彦 議員

予算編成について  
活力あるまちづくりについて  
高齢者福祉の拡充について  
予防医療について  
市営住宅の整備について

### 市営住宅の整備について

問 本市の市営住宅は、昭和三十年に建設され、木造、または簡易耐火構造の建築物であり、老朽化と居住環境が悪化しているが、早急に建て替える考えはないのか

答 岩根団地、久津間団地、祇園団地の三団地については、建築

後の年数が経過しているため、付随して住環境における問題点が多く、建て替えを早急に始めていく必要性があると十分認識しているところである。

このうち、祇園団地については、建て替えを目的に入居者退去後は政策的空き家としており、平成四年度からは新たな入居の募集はしていない。現在、祇

解をいただいているところである。

また、下水道工事を実施するに当たり、工事の概要、排水設備工事の手法・助成制度等について地元関係者に説明をしているところであり、供用開始した区域の未接続者に対しては、戸別訪問等により接続依頼を行っている。なお、未接続の理由で一番多いものは経済的理由であったが、平成十一年度から補助金と利子補給を見直した結果、水洗化率向上に大きな成果を上げたところである。

園団地の戸数は五十九戸で、入居戸数は三十戸、空き家戸数は二十九戸となっており、建て替えに関しては、今後明確な方向づけを出していきたい。

次に、居住環境整備については、一部の団地で建築後の年数が経過しているが、市営住宅は昭和三十年から五十一年に建築され、住宅面積も平均三十五平方メートル程度と小さく、また、二階建てであるため必要スペースが確保できない状況にある。今後、市営住宅の建て替えにおいては、居住環境の整備を行っていきたいと考えている。



市営住宅(祇園団地)

### 山形 誠子 議員

学校給食問題  
国民健康保険  
障害者福祉と支援費制度  
震災対策  
循環バス

## 障害者福祉と支援費制度

問 政府は、措置制度のもとで提供してきた障害者福祉サービスを、平成十五年四月より支援費制度に変えようとしている。これは行政の責任の後退であり、利用者の負担増が心配されると考えるが

答 老人福祉をはじめ、一連の社会福祉基礎構造改革の最終段階として、障害者サービスについても、従来行われていた市が福祉サービスの受け手を特定し、サービス内容も決定するという措置制度から、利用者主体の新たな利用の仕組みである支援費制度に移行するということである。従って、支援費制度は、障害を持つ方本人の自己決定を最大限尊重し、各種の障害者サービスを利用される方を制度の主体とするものであり、個人の尊厳を基調とする、社会的自立を目指していくための制度であると認識している。

### 佐藤 多美男 議員

平成十五年度予算編成方針について  
アインスピルの再生について  
さつき園の民間「移譲」について  
乳幼児医療助成の拡大

## 乳幼児医療助成の拡大

問 現在の本市の助成制度は、乳幼児医療費扶助事業として行われており、県と同じ内容である。その県もよ

うやく平成十五年度から助成制度を改善して、住民税の非課税世帯は無料、課税世帯でも二百円の手数料で現



物給付、つまり病院窓口無料化の方針を打ち出したが、市の対応はどう進められているのか

答 乳幼児医療費の助成制度については、子育て支援と保護者の経済的負担の軽減を図ることを目的に、昭和四十八年七月に創設されたもので、子育て支援においては、比較的人気の高いメニューとして好評を得ているところである。

現物支給については、県において平成十五年四月から実施されることになる。これを受け、県内各自治体において、同一歩調を図るべく、実施に向けての準備が進められているところである。本市においても、財政的に厳しい問題もあるが、現在近隣三市との共同歩調を図りながら、その事務事業に必要なシステムの立ち上げや給付業務の運営方法や実施方法等、統一化した考えを調整しているところである。

なお、県が実施する平成十五年四月に向けてその準備を進めているところである。

### 清水 宗一 議員

公有財産の有効利用について  
教育環境の整備  
都市計画道路の整備状況と今後について  
墓地行政について

## 教育環境の整備



請西小学校

問 現在、請西小学校の児童も大幅に増え、本年度で教室が不足すると聞いている。平成十四年度九月補正予算に校舎増築のための建築費が計上され、教室の不足を解消する処置を講じて対応するが、請西小学校

校舎増築工事の規模と児童数の推移について伺いたい

答 平成十三年度末に千葉県教育委員会から、小学校一・二年生の学級編成基準の弾力的取り扱いの通知があり、現在使用している校舎の普通教室では、二教室が不足することになった。

このため、平成十五年以降の児童を受け入れるため、現在二階建てのプレハブ校舎、

### 荻野 一男 議員

新時代にふさわしい教育基本法の改正に関する件  
本市幹部職員及び幹部候補者の他行政機関との交流について  
規制緩和政策がもたらす中小零細企業への悪影響について

## 規制緩和政策がもたらす中小零細企業への悪影響について

問 業者、業態の大小、その体力の有無にかかわらず、そして、地域の経済的基盤の弱さも配慮せぬ全国一律の、いわば節操のない規制緩和政策がもたらしたものは一体何なのか、認識を伺いたい

答 基本的に、規制緩和は構造改革の一つの手段であるところである。ところで、節操のない規制緩和政策がもたらすものは何かということだが、自由競争のもとでは、結局強い企業と弱い企業を圧迫し、倒産が増え、失業

者が増える、このような実態があることも認識している。しかし、多くの分野では、熾烈な競争の中で生き残りをかけた戦いを日々行っていることも事実である。守りの発想を攻めに転換し、自己責任と行政の介入のない市

八教室対応を学校の敷地西側に建設するため、工事を着手しているところであり、平成十五年四月より普通教室不足の解消を図る予定である。プレハブ校舎増築により、今後の児童受け入れ可能な期間は、約十年間、平成二十四年度を見込んで

次に、児童数の推移は、平成十一年度が六百名、十二年度が六百四十七名、十三年度が六百八十九名、十四年度が七百二十八名で、この四年間で百二十七名の増という状況にあり、今後も増加する傾向にあると考えている。

場原理の活用による改革を実践していくことが望ましいと思っっている。それにより、消費者はよりよいサービスを受けられることができ、しかも、供給者の側でも不完全な市場原理の中での、時に過当競争、また、時に過少競争の排除というメリットを享受できるのではないだろうか。

また、大中小を問わず、企業間の熾烈な競争は、消費者の利益に役立つことにもなると考えている。



全国植樹祭式典会場のかずさDNA研究所芝生広場(かずさ鎌足)

**問** 平成十五年五月十八日、天皇皇后両陛下をお招きして、第五十四回全国植樹祭が本市で開催される。植樹祭の開催は、木更津を全国にPRする絶好の機会であるが、特産品や推奨品などの紹介等

**答** 式典会場にサイバス広場が設けられる予定となっており、本市はテント六張りを確保することができたので、農林水産・商工関係団体が出店できるように、その内容を含めて県ともども調整を図っているところである。

**問** 多くの市民、次代を担う児童生徒にも積極的な参加を求め、

今後、緑地としての施設認可を国から受け、芝生、休憩施設、便所等の上物整備を進めていくと聞いています。また、自衛隊側の緑地・物揚げ場や臨港道路用地の約一・三ヘクタールの埋め立て工事が現在進められている。

特に、中心市街地の活性化に関係のある内港の吾妻地区の整備を今後引き続き促進していく予定であると県から聞いています。

市民総参加で成功させなければならぬと考えられるが、対応はいかがか

**答** 式典中に行われる天皇皇后両陛下のお手植え、お手播き、代表者記念植樹の介添えを行うため、地元小・中学校の児童生徒で構成される「緑の少年団」が参加する予定となっています。

市民へのPRについては、広報紙・ホームページや懸垂幕により行っているところであるが、まだPR不足であるため、さらに広報紙やホームページ、市内の公共施設等へのポスター掲示などを行い、啓蒙に努めていきたいと考えています。

### 第五十四回全国植樹祭について

**三上 和俊 議員**

第五十四回全国植樹祭について  
第十七回国勢調査の結果について  
高速バスの諸問題について

### 港を活かした中心市街地の活性化について

**問** 中心市街地となっている歴史的にも意義深い港についての整備状況と今後の予定を伺いたい

**答** 木更津港の港湾整備事業は、木更津港ポータルネットワーク21構想を受けて、港湾管理者である千葉県が策定した木更津港港湾計画に基づき、平成二十一年前半を目途に現在県が事業主体で実施している。

港湾の整備状況のうち、吾妻地区の内港の整備状況については、内港の第一期事業区域約五・八ヘクタールのうち、防波堤・吾妻公園前の埠頭用地約一・八ヘクタールが完成している。また、内港中心部にある緑地帯用地一・六ヘクタール及び埠頭用地一・一ヘクタールの埋め立てはほぼ完成し、埋め立て認可の手続き準備中である。

### 平井 秀幸 議員

五か年プランについて  
港を活かした中心市街地の活性化について

今後、緑地としての施設認可を国から受け、芝生、休憩施設、便所等の上物整備を進めていくと聞いています。また、自衛隊側の緑地・物揚げ場や臨港道路用地の約一・三ヘクタールの埋め立て工事が現在進められている。

## 平成14年度予算額一覧表 (単位:千円)

会 計 名	補正前の額	今回の補正額	議決後の額	
一 般 会 計	32,936,604	45,959	32,982,563	
特 別 会 計	国民健康保険	9,875,104	64,062	9,939,166
	老人保健	8,051,572		8,051,572
	介護保険	4,060,868	4,669	4,065,537
	特別養護老人ホーム	288,800	5,749	283,051
	公設地方卸売市場	210,000	1,200	208,800
	公共下水道事業	4,719,300	32,750	4,686,550
	駐車場事業	327,500		327,500
小 計	27,533,144	29,032	27,562,176	
水道事業会計	4,899,522	34,508	4,865,014	
合 計	65,369,270	40,483	65,409,753	

### 特別委員会の構成と設置目的

委員会の名称	委員の氏名	設置の目的
合併調査特別委員会 定数 9 人	滝口 敏夫 前田 清治	合併に関する調査のため
	日向 ます子 水野 忠	
	住ノ江 雄次 野田 芳久	
	石井 量夫 佐川 文彦	
	貫 一 義	

印...委員長 印...副委員長 (平成14年12月19日設置)

## 委員会の動き

経済環境常任委員会  
委員会(平成十四年十二月九日)  
付託案件審査 請願一件・陳情一件  
継続案件審査 請願一件  
教育市民福祉常任委員会  
委員会(平成十四年十二月十日)  
付託案件審査 議案一件・陳情四件  
議会運営委員会  
委員会(平成十四年十一月二十六日)  
十二月定例会議事運営について

木更津市議会申合せ事項について他  
基地対策特別委員会  
行政視察(平成十四年十一月七日・八日)  
長崎県佐世保市  
基地対策に係わる諸問題について  
防衛関連補助事業について  
業務核都市拠点地区対策特別委員会  
委員会(平成十四年十一月十一日)  
継続案件審査 陳情一件  
議会広報特別委員会  
委員会(平成十五年一月二十一日)  
市議会だより第77号の発行について

今定例会に議員から発議案4件が提案され可決された下記の意見書を政府並びに関係機関等に提出しました。

意見書の出

残土埋立規制強化のための条例の制定に関する意見書(要旨)

現行の千葉県残土条例では、規制が不十分であることから、下記の項目を含んだ新条例の制定を要望する。

- 記
(1) 残土埋立場の許可条例に隣接地地権者の同意を必要とすること
(2) 残土埋立場の所在市町村、地権者、隣接地地権者並びに周辺住民が行政立ち会いのもとに立ち入りできる権利及び水・土の検査資料を持ち出すことができる権利を認めること
(3) 残土のマニフェスト制度を取り入れること
以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成14年12月19日

千葉県木更津市議会

WTO農業交渉等に関する意見書(要旨)

生産者が将来に自信を持って営農ができるよう、下記事項の実現について要望する。

- 記
(1) WTO農業交渉について
ア 「多様な農業の共存」というわが国提案の基本を達成できるよう、農業の多面的機能などの「非貿易的関心事項」が配慮されたモダリティを確立すること
イ アメリカやケアンズ諸国の提案を断固拒否するとともに、MA制度を改善し、米の総合的な国境調整措置を堅持すること
ウ また、関税については、品目毎に柔軟性を確保できる削減方法とすること
エ WTO農業交渉は、生産者だけの課題ではなく、国民的な課題であることから、理解促進のための対策を積極的に展開すること
(2) 自由貿易協定について
ア 農林水産物については、品目毎の事情を十分に検討し、国内の関係品目に影響が生じないよう対応すること
イ 食糧自給率の極端に低い現状や、将来の食料需給に関する国民の懸念に十分配慮し対応すること
以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成14年12月19日

千葉県木更津市議会

「遺伝子組み換え食品」の全面表示を義務化すること及び「遺伝子組み換えイネ」を承認しないことを求める意見書(要旨)

消費者の選択する権利を保証するため、基本的に全ての遺伝子組み換え食品について表示を義務化すること、また、遺伝子組み換えイネを承認しないことを要望し、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成14年12月19日

千葉県木更津市議会

高規格幹線道路の整備促進と道路特定財源の確保を求める意見書(要旨)

国においては、道路整備の重要性を十分認識され、事業の推進を図るとともに、次の措置を講じるよう強く要望する。

- 記
(1) 道路特定財源制度については、受益者負担にのっとり、一般財源化することなく道路整備を推進するために充てること
(2) 道路整備に関する新たな整備計画を策定し、地元に必要な道路財源を確保することにより、活性化等を促す道路整備を一層推進すること
(3) 都市の再生や活力ある地域づくりを図るため、高規格幹線道路から市民の日常生活を支える市町村道に至るまで、より積極的な道路整備を一層推進すること
以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成14年12月19日

千葉県木更津市議会

議案などの概要

市長提出議案

議案第79号
車両物損事故の損害賠償について、和解することとなり、専決処分したので議会に報告し、承認を求めようとするものです。

議案第80号、第82号、第98号、104号
いずれも補正予算に関する議案で、一般会計予算と特別会計予算(五会計)・水道事業会計予算に総額四千四百十八万三千円を追加しようとするものです。議決後の総予算額は、

六百五十四億九百七十五万三千円になります。会計上の内訳は、(4面の『平成十四年度予算額一覧表』のとおりです。)

議案第83号
木更津市区域の人権擁護委員「植草真次」氏の任期満了に伴い、同氏を再度推薦するため、議会の意見を求めるものです。

議案第84号
木更津市区域の人権擁護委員「櫻本澄子」氏の任期満了に伴い、「志保沢博央」氏を後任に推薦するため、議会の意見を求めるものです。

議案第85号
木更津市自転車等の放置防止に関する条例内に含まれている自転車駐留場の設置に関する

議案第86号
母子家庭の医療費補助の導入及び就学貸付制度の充実に伴い、事業の見直しをすることにも、条例を廃止しようとするものです。

議案第87号
市民課事務嘱託員を

議案第88号
地方税法の一部を改正する法律等の施行等に伴い、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第89号
地方税法の一部を改正する法律等の施行等に伴い、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第90号
公職選挙法施行令の一部を改正する政令の施行等に伴い、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第91号
君津市との境界変更に伴い、管理者の変更

次の定例会は、2月24日月から開催される予定です。

議会を傍聴してみませんか
受付で住所・氏名を記入するだけで簡単に傍聴できます。(委員会の傍聴は、委員長の許可が必要です。)
会議録の閲覧について
平成14年12月会議録は、市役所(2階)行政資料室、最寄りの公民館・図書館で3月4日火頃から閲覧することができます。

詳しくは、
議会事務局へ
お問い合わせ
ください



# 12月定例会の議決結果

番号	件名	本会議の結果	
<b>市長提出議案</b>			
議案第79号	専決処分承認について	原案承認	全会一致
議案第80号	平成14年度木更津市一般会計補正予算(第3号)	原案可決	全会一致
議案第81号	平成14年度木更津市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全会一致
議案第82号	平成14年度木更津市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全会一致
議案第83号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案同意	全会一致
議案第84号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案同意	全会一致
議案第85号	木更津市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の制定について	原案可決	賛成多数
議案第86号	木更津市母子家庭児童入学祝金支給条例を廃止する条例の制定について	原案可決	賛成多数
議案第87号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	賛成多数
議案第88号	木更津市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	賛成多数
議案第89号	木更津市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	賛成多数
議案第90号	木更津市議会議員及び木更津市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	賛成多数
議案第91号	木更津市と君津市の境界変更に伴う財産処分について	原案可決	全会一致
議案第92号	市の境界変更について	原案可決	全会一致
議案第93号	新たに生じた土地の確認について	原案可決	全会一致
議案第94号	新たに生じた区域の字の区域への編入について	原案可決	全会一致
議案第95号	市道路線の認定について	原案可決	全会一致
議案第96号	木更津市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第97号	木更津市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第98号	平成14年度木更津市一般会計補正予算(第4号)	原案可決	賛成多数
議案第99号	平成14年度木更津市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	賛成多数
議案第100号	平成14年度木更津市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	賛成多数
議案第101号	平成14年度木更津市立特別養護老人ホーム特別会計補正予算(第2号)	原案可決	賛成多数
議案第102号	平成14年度木更津市公設地方卸売市場特別会計補正予算(第2号)	原案可決	賛成多数
議案第103号	平成14年度木更津市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	賛成多数
議案第104号	平成14年度木更津市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	賛成多数
議案第105号	特別職の職員で常勤のもの及び教育長の調整手当の額の特別に関する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第106号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	賛成多数
議案第107号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第108号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
<b>議員発議案</b>			
発議案第8号	残土埋立規制強化のための条例の制定に関する意見書について	原案可決	賛成多数
発議案第9号	WTO農業交渉等に関する意見書について	原案可決	全会一致
発議案第10号	「遺伝子組み換え食品」の全面表示を義務化すること及び「遺伝子組み換えイネ」を承認しないことを求める意見書について	原案可決	全会一致
発議案第11号	高規格幹線道路の整備促進と道路特定財源の確保を求める意見書について	原案可決	賛成多数
発議案第12号	合併調査特別委員会の設置について	原案可決	全会一致
<b>請願・陳情</b>			
請願第3号	「県外の残土を持ち込ませない」県条例ならびに「残土埋め立てに実効ある規制を求める」県条例の制定を求める請願	一部採択	賛成多数
請願第4号	WTO農業交渉等に関する請願書について	採択	全会一致
陳情第3号	木更津市が西口再開発ビル(アインズ)の取得を求めることに関する陳情書	継続審査	賛成多数
陳情第9号	保育所運営費の基準の改善を求める意見書提出に関する陳情書	不採択	賛成少数
陳情第10号	保育所「最低基準」職員配置の改善を求める意見書提出に関する陳情書	不採択	賛成少数
陳情第11号	「遺伝子組み換え食品」の全面表示を義務化すること、ならびに「遺伝子組み換えイネ」を承認しないことの見解書を国に提出することを求める陳情書	採択	全会一致
陳情第12号	「遺伝子組み換えの米」を学校給食に使用しないことを求める陳情書	採択	全会一致
陳情第13号	乳幼児医療・介護保険・国民健康保険制度の充実を国と千葉県に求める陳情書	不採択	賛成少数

となる道路及び緑地の財産処分について協議するものです。

議案第92号  
木更津都市計画事業上総新研究開発土地区画整理事業の施行に伴い、君津市と本市の境界を変更しようとするものです。

議案第93号  
緑地及び埠頭用地として埋め立てた土地について、しゅん功認可がなされたので、本市の区域内に新たに生じた土地として確認しようとするものです。

議案第94号  
緑地及び埠頭用地と

して埋め立てた新たな土地を、隣接する字の区域に編入することについて、議会の議決を得ようとするものです。

議案第95号  
土地区画整理事業により築造された道路、及び住民利用の多い道路を市道として認定することについて、議会の議決を得ようとするものです。

議案第96号  
地方自治法等の一部を改正する法律の施行に伴い、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第97号  
給水装置工事負担金の規定の明確化及び水道法の一部を改正する法律の施行に伴い、条文の追加や関係条文の整備をしようとするものです。

議案第105号  
特別職の職員で常勤のもの及び教育長の調整手当の支給率を削減するため、特例条例を制定しようとするものです。

議案第106号  
一般職の職員の給料月額及び扶養手当の額並びに期末勤勉手当の支給率等の改定に伴

い、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第107号  
議会の議員の期末手当の支給率等を改定するため、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第108号  
常勤の特別職職員の期末手当の支給率等を改定するため、関係条文の整備をしようとするものです。

及び陳情第11号が採択等されたことに伴い、5面の意見書を政府並びに関係機関等に提出しようとするものです。

議案第12号  
合併調査特別委員会を設置することについて、議決を得ようとするものです。

請願・陳情  
請願第4号  
WTOでの農業交渉や自由貿易協定において、わが国は農業の多面的機能を含む貿易以外の関心事項の配慮を

強く求めているものの、農産物輸出国グループは、輸入数量の大幅な拡大提案を行っていることなどから、農業交渉等において、わが国の提案を踏まえた対応を求めるものです。

請願者：木更津市農業協同組合・代表理事組合長 福原嘉一

陳情第9号  
保育所の安定的な運営のため、保育所運営費の基準の改善及び多様な保育サービスに対して適切な財政措置を講じるよう求めるものです。

陳情者：千葉県保育問題協議会・会長「田島潤一」

保育所運営の基本となる「最低基準」職員配置の抜本的改善を求めるものです。

陳情第9号と同じ。

陳情第11号  
消費者の遺伝子組み換え食品とそうでない食品とを選択する権利を守るため、遺伝子組み換え食品のさらなる全面的な表示を求めることにも、現在開発が進められている遺伝子組み換えイネについて承認しないよう求めるものです。

陳情者：陳情第11号と同じ。

生活クラブ生活協同組合・上総ブロック代表「川端孝子」

陳情第12号  
今後国内に広がる予想される「遺伝子組み換えの米」を学校給食に使用しないよう求めるものです。

陳情者：陳情第11号と同じ。

陳情第13号  
国民が安心して医療・介護を受けることができるよう社会保障制度の改善に向けた財政措置を求めるものです。

陳情者：社会保険推進千葉県協議会・会長「佐藤良治」